

燃えるごみ —正しい分別にご協力をお願いします—

4月から、燃えるごみの主な処理方法が、焼却処理から微生物の力を使ってバイオマス資源（食品残渣など）を分解・発酵するメタン発酵処理に変更となりました。

8月までの搬入状況を確認すると、燃えるごみの中に混入禁止物に該当する布団や規格を超える木の根、火災原因となるものなどの混入が確認されています。これらは、処理施設の稼働に重大な影響を与えるため、決して燃えるごみに混入させないでください。

混入禁止物の例

布団・毛布、木・枝（太さ 3cm、最長辺 40cm以上のもの）、ライター・スプレー缶・バッテリー等の火災の原因になるものなど ※混入禁止物の詳細については、村のホームページをご確認ください。

実際に搬入された混入禁止物の写真



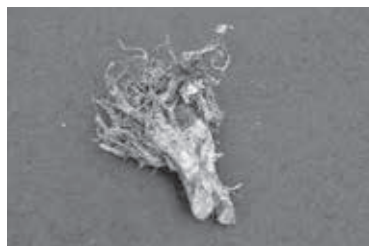
規格以上の木の枝・幹
(長さ 40cm以上、太さ 3cm以上)



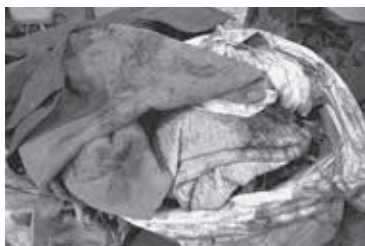
クッション



スプレー缶



規格以上の木の根
(長さ 40cm以上、太さ 3cm以上)



布団類











電池・バッテリー

小川地区衛生組合が実施した「ごみ質調査」では、燃えるごみの中に約7%ものプラスチック類が混入していたとの結果が出ています。

プラスチック類は、メタン発酵処理に適さない「発酵不適物」でもあります。下記の例を参考に「混入禁止物」や「発酵不適物」の適切な分別をお願いいたします。

混入禁止物・発酵不適物の分別例

品目	分別方法	品目	分別方法
布団・毛布等 	きちんと分別 「粗大ごみ」	木の枝・幹・根 	太さ3cm・長さ40cm以上 「粗大ごみ」
ライター 	発火の危険!中身を使いきって 「スプレー缶等・有害ごみの日」	お弁当容器 	さっと洗って 「資源プラスチックの日」
電池 	発火の危険! 「スプレー缶等・有害ごみの日」	ペットボトル 	大切な資源!ラベルを はずして「ペットボトルの日」
スプレー缶 	発火の危険!中身を使いきって 「スプレー缶等・有害ごみの日」	衣類・布類 	大切な資源! 「資源回収の日」